

# 月刊 いっぽ

vol. 26

2018年5月号

denken

いしてるコーナー（ICT）

## 新着情報

今月号は、文部科学省より策定された「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」についてご紹介します。

### 2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針で目標とされている水準

- 学習者用コンピュータ **3クラスに1クラス分程度整備**
- 指導者用コンピュータ **授業を担当する教師1人1台**
- 大型提示装置・実物投影機 **100%整備**  
各普通教室**1**台、特別教室用として**6**台  
（実物投影機は、整備実態を踏まえ、小学校及び特別支援学校に整備）
- 超高速インターネット及び無線LAN **100%整備**
- 統合型校務支援システム **100%整備**
- ICT支援員 **4校に1人配置**

・1日1コマ分程度、  
児童生徒が1人1台  
環境で学習できる環  
境の実現

- 上記のほか、学習用ツール<sup>(※)</sup>、予備用学習者用コンピュータ、充電保管庫、学習用サーバ、校務用サーバー、校務用コンピュータやセキュリティに関するソフトウェアについても整備

(※) ワープロソフトや表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどをはじめとする各教科等の学習活動に共通に必要なソフトウェア

今後、今以上にICTを活用することになります。

- 教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）

([http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2018/04/12/1402839\\_1\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2018/04/12/1402839_1_1.pdf))を加工して作成。

### ☆家電にもICTを活用☆

みなさん、一世を風靡したアイロボット社のロボット掃除機「ルンバ」を覚えていますか？近年では同社製品で、その「ルンバ」に次ぐ、自動で動きながら雑巾がけをしてくれる、床拭きロボット「ブラーバジェット240」という製品が人気を集めています。

「ブラーバジェット240」の大きな特徴は、前方のジェットから水を噴き出し、洗剤を含んだクリーニングパッドで噴き上げることと、新しいナビゲーションシステム「iAdapt2.0」を搭載していることです。

このナビゲーションシステムは、VisualSLAMという方式を採用しています。VisualSLAMとは、センサーを使い自己位置の推定と環境位置の作成を同時に行う「SLAM」をカメラの画像情報を基にして行うことを言います。

このように近年では、家電へもICTが活用されるようになってきています。

### ★今日の一言★

5月第2日曜日は母の日です。その起源には諸説ありますが、よく知られているのは100年ほど前のアメリカ・ヴァージニア州で、アンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼する為、1908年5月10日にフィラデルフィアの教会で赤いカーネーションを配ったのが始まり。という話です。この風習は1910年、ウェストヴァージニア州の知事が5月第2日曜日を母の日と宣言し、やがてアメリカ全土に広まっていき、1914年には5月第2日曜日が「母の日」と制定されました。

もうすぐ、母の日です。プレゼントを送るだけでなく、日頃の感謝を声にして伝えるのもいいですね。

5月（日）

直  
泉田  
高伸

デンケン